

## 第 5 章

### 保健予防業務関係



## 第5章 保健予防業務関係

### 1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備するため、感染症対策会議を開催した。

#### (1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加団体
平成28年6月21日	(1) 平成27年度足柄上センター管内の感染症の発生状況について (2) 蚊媒介感染症(デング熱・ジカ熱等)の対応について (3) 新型インフルエンザ等対策について	10
平成28年11月15日	(1) 平成28年度の感染症の発生状況について (2) 麻しん発生状況と対応について (3) その他(蚊の生息調査結果、平成28年度新型インフルエンザ等対策訓練の実施について)	10

#### (2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(平成28年1月1日～12月31日,単位:件)

病名	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
一類感染症				
二類感染症	10	結核 7・潜在性結核感染症 3	10	
三類感染症				
四類感染症	9	つつが虫病 9		(2)
五類感染症	11	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 7・侵襲性肺炎球菌感染症 3・後天性免疫不全症候群 1	1+(1)	
総数	30		11+(1)	(2)

\*検査依頼の( )数は、疑い事例で、検査後否定されたもの

#### (3) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(単位:件)

施設種別	件数	疾患名	患者数
特別養護老人ホーム	1	インフルエンザ	16
グループホーム	1	インフルエンザ	9
障害者施設	1	インフルエンザ	16

(4) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	2015(平成27)年度					2016(平成28)年度				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数
幼稚園	4		1	9	73	1			2	16
小学校	11	1	2	15	158	12		2	26	253
中学校	3		1	2	21	1		1		18
高等学校	1			1	9	1			1	37
計	19	1	4	27	261	15		3	29	324

## 2 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。また、医療機関と連携し、結核患者を早期発見し、治療中断者をなくすため結核医療従事者研修を開催した。

### (1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移 (各年12月31日現在, 単位:人)

区 分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 28 年
結核登録患者数	176	129	51	31
活動性結核患者数	91	44	23	4

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率 (平成28年12月31日現在, 単位:人)

区 分	総計	活動性結核										(別掲)		有病率 (人口10万対)	
		合計	活動性肺結核						肺外結核 活動性	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核			
			計	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性 その他	治療中				経過観察中	結核	活動性 陽性	喀痰塗抹
				小計	初回治療										
平成26年	25	13	7	5	5		2		6	12		4	4	11.8	6.3
平成27年	31	12	11	7	7		3	1	1	18	1	9	9	11.0	6.4
平成28年	31	4	4	2	2		1	1		26	1	3	14	3.6	1.8
男	20									20			5		
女	11	4	4	2	2		1	1		6	1	3	9		
0~4歳													3		
5~9歳															
10~14歳															
15~19歳	3									3					
20~29歳	2	1	1				1			1					
30~39歳	3									3			2		
40~49歳	4	1	1					1		2	1	1	1		
50~59歳	2									2			2		
60~69歳	4									4		1	2		
70歳以上	13	2	2	2	2					11		1	4		
受療別	入院	1	1	1	1										
	在宅医療	3	3	1	1		1	1				3			
	経過観察	27								26	1		14		
	不明														

市町別	南足柄市	11	1	1				1		10		2	8		
	中井町	5	2	2	1	1		1		3			3		
	大井町	4								3	1				
	松田町														
	山北町	3	1	1	1	1				2		1	1		
	開成町	8								8				2	
	小田原市														

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

(平成28年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成28年
新登録結核患者数(人)	23	29	19	7
足柄上センター管内罹患率(人口10万対)	22.5	26.6	17.9	6.4

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率(平成28年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	総計	活 動 性 結 核							(別掲) 結 核 潜 在 性	罹 患 率 (人口10万対)	
		活 動 性 肺 結 核					肺 外 結 核 活 動 性	結 核 潜 在 性		結 核 活 動 性	陽 性 喀 痰 塗 抹
		合 計	喀 痰 塗 抹 計	陽 性 初 回 治 療	陽 性 再 治 療	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性					
平成26年	18	10	7	7		2	1	8	6	16.4	6.3
平成27年	14	13	7	7		5	1	1	8	12.8	6.4
平成28年	7	7	3	3		3	1		5	6.4	2.7
男	2	2	1	1		1			2		
女	5	5	2	2		2	1		3		
0～4歳									1		
5～9歳											
10～14歳											
15～19歳											
20～29歳	1	1				1					
30～39歳	1	1				1					
40～49歳	1	1					1		1		
50～59歳											
60～69歳	1	1	1	1					2		
70歳以上	3	3	2	2		1			1		
発 見 方 法 別	個別健康診断										
	定期健診	1	1				1				
	接触者健診	1	1			1			3		
	医療機関受診	4	4	2	2	2			2		
	その他	1	1	1	1						

市町別	南足柄市	2	2				1	1		3	
	中井町	2	2	1	1		1				
	大井町	1	1	1	1					1	
	松田町										
	山北町	2	2	1	1		1			1	
	開成町										
	小田原市										

ウ 結核登録削除患者 (平成28年1月1日～12月31日, 単位:人)

計	死亡		観察不要	転出
	結核	結核外		
10	0	3	6	1

## (2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。(平成28年4月1日～平成28年3月31日, 単位:人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	1	1	

## (3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。(平成28年4月1日～平成29年3月31日, 単位:人)

計	委託医療機関	足柄上センター
		QFT検査
132	1	131

## (4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて隔週で開催された。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

ア 諮問件数 (平成28年4月1日～平成29年3月31日, 単位:人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)			
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続
諮問件数	1	4	6	10	18	9	6	3
医療内容合格	1	4	6	10	18	9	6	3
医療内容不合格								

イ 医療費公費負担診査件数

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日, 単位:人)

区 分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小 計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般	退本		
公費負担承認	28	10	18	4	4	4	0	6	0

**(5) 結核患者家庭訪問、相談状況**

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導を実施した。

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日, 単位:人)

	家 庭 訪 問		相 談	
	実 人 数	延 人 数	電 話	来 所
平成 26 年度	15	47	240	77
平成 27 年度	26	116	344	62
平成 28 年度	33	228	351	103

**(6) 結核定期病状調査事業**

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

**(7) 服薬支援事業**

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者を早期に発見するとともに、治療継続困難者に対し適切な保健指導による服薬管理の徹底、多剤耐性結核発生予防や蔓延防止を図った結果、治療中断者はいなかった。



### 3 エイズ・性感染症予防対策

エイズ相談を実施し、感染の予防に努めた。管内の中・高校生を対象に正しい知識の普及啓発を図るため青少年エイズ・性感染症予防講演会を開催した。(検査は平成25年度で終了)

#### (1) エイズ相談・検査

年 度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
相 談	13	13	18	12	3	0	0
検 査	2	2	1	4	-	-	-

#### (2) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位:人)

開 催 日	学 校 名	講 師	参加者数
計	5校		729
平成28年6月16日	県立山北高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	197
平成29年2月21日	南足柄市立足柄台中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 医師	152
2月23日	開成町立文命中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	168
3月2日	松田町寄中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	15
3月22日	県立吉田島総合高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	197

イ エイズキャンペーン事業

(単位:枚)

開 催 日	会 場	配布数
平成28年4月15日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	38
9月1日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	41



## (2) 難病講演会

(単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
平成 28年 9月9日	パーキンソン病	パーキンソン病の最新の治療と 日常生活の過ごし方 支援する介護者への応援メッセ ージ	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野裕	39人

## (3) 難病相談会

開催日	内容	講師	参加者数
平成 28年 9月9日	パーキンソン病療養相談	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野裕	7組 10人

## (4) 難病患者と家族のつどい

(単位:人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
平成 28年 10月27日	中井町保健福 祉センター	全疾患	コーラスコンサート 難病事業について	コーラスグループ レディバード	14人
平成 28年 11月7日	足柄上センター 2階 研修室	後縦靭帯 骨化症	交流会 タオル体操	保健予防課保健師	10人
平成 28年 12月14日	足柄上センター 2階 研修室	全疾患	ハーモニカコンサート 交流会	中井フレンズ・ナウ	17人

## (5) 難病リハビリ教室

開催日	内容	講師	参加者数
平成 28年 5月31日	難病に関する情報提供と交流会 タオル体操	保健予防課保健師	18人
平成 28年 9月30日	口腔ケアについて、交流会、タオル体操	足柄歯科衛生士会 会長 加藤明美	8人

## (6) 訪問相談事業

在宅の神経難病患者・家族に対して、訪問相談員を派遣し、家庭訪問等により療養上の支援を行った。

職種	訪問実人数	訪問回数	対象者と相談内容
歯科衛生士 2名	2	4	対象者: 脊髄小脳変性症、パーキンソン病 内容: 歯科相談、保健指導等(歯科保健、摂食嚥下指導他)

## (7) 難病特別対策推進事業

在宅難病患者の療養を支援するサービス提供者のスキルアップを図るため、サービス提供者(保健師、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、歯科衛生士等)に対し、在宅難病患者保健福祉従事者研修を行った。(単位:人)

開催日	場所	テーマ	講師	参加者数
平成 29 年 2 月 21 日	足柄上 合同庁舎 2階大会議室	講演と実技実習 「プロに学ぶ腰痛を防ぐ神経難病 患者の介助のコツ」	神奈川総合リハビリテー ション病院 理学療法士 平田学 作業療法士 一木愛子	21人

## (8) 難病対策地域協議会

難病の患者に対する医療等に関する法律第 32 条に基づき、関係機関等が相互の連絡を図ることにより、地域における難病の患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連絡の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議するため、小田原保健福祉事務所とともに実施した。

開催日	内 容	参加団体
平成 29 年 2 月 23 日	(1) 県西地区の難病対策並びに患者状況について (2) 各機関の難病対策の取り組み状況と課題について (3) 今後の難病対策の課題について	27

## (9) 難病患者等緊急一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。(単位:人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	8	7	5
箱根病院	7	7	5
神奈川リハビリテーション病院	1	1	1

## (10) 家庭訪問・相談

家庭訪問

(単位:人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	20	2				22
延人数	35	2				37

相談

(単位:人)

面接	電話	その他	計
714	411	102	1227

## 5 肝臓疾患対策

### (1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

### (2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位:人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療(新規)	9
核酸アナログ治療(更新)	22
インターフェロンフリー治療	33
合計	64

## 6 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

### (1) 被爆者健康手帳等所持状況

(平成 29 年 3 月末現在,単位:人)

区 分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	67	25	3	39
南足柄市	32	15	1	16
中井町	9	3		6
大井町	11	1	2	8
松田町	3	2		1
山北町	8	2		6
開成町	4	2		2

### (2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区 分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
平成 27 年度	3		3		
平成 28 年度	2		2		

## 7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し相談・訪問指導を行った。

### (1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性 別				年 齢(実数)					相 談 内 容						再掲 高齢者虐待等	
			実 数		延 数		50 歳代 以下	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代 以上	疾 患 一 般	問 題 行 動	治 療	看 護 介 護	入 院 入 所	福 祉 サ ー ビ ス		そ の 他
			男 性	女 性	男 性	女 性													
随時		48	8	11	9	29		1	12	5	1	5	29	14	1	15	0	24	
定例	12	15	8	7	8	7		1	8	5	1	8	6	11	2	1	1	5	

イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年 齢 (実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代
件数	1	1	1	5	2	6	1		1		

## (2) 処遇困難事例(高齢者虐待等)検討事業

### ア 認知症講演会

(単位:人)

実施日	内 容	講 師	対 象 者	参加者数
平成 29 年 1 月 30 日	認知症の理解と対応について	北小田原病院 堀井大輔医師 認知症の人と家族の会 会員 土方 一枝氏	管内介護保険事業者 職員等	30 人

### イ 認知症サポーター養成講座

(単位:人)

実施日	講 師	対 象 者	参加者数
平成29年2月24日	足柄上センター 保健師	足柄上合同庁舎職員	14 人

## (3) 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業

認知症が原因で徘徊する高齢者を早期に発見、保護するため、徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業を実施した。

### ア 市町別徘徊高齢者事前登録状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在,単位:人)

計	南足柄市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町
48	24	0	6	4	1	13

### イ ネットワーク実施状況

(単位:件)

	件 数	発見・身元判明の有無
当所への他保健福祉事務所からの広域搜索協力依頼	55 件	42 件発見

### ウ 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業運営委員会の実施

## (4) 足柄上地区認知症担当者連絡会の実施

管内市町における認知症初期集中支援事業の推進を図ることを目的に担当者会議を実施した。

開 催 日	内 容	参加団体
平成 28 年 6 月 30 日	(1) 管内の認知症初期集中支援事業の取り組み状況について (2) 認知症地域支援推進員の活動について (3) その他	7
平成 28 年 9 月 8 日	(1) 管内の認知症初期集中支援事業の取り組み状況について (2) その他	7

## 8 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。また、自殺予防対策の取り組みとして、市町と連携強化を図りながら、連絡会議や研修等により体制整備を推進した。

### (1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

#### ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

#### (ア) 把握区分 (単位:人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	151	106	1,050
訪 問 指 導	36		86

#### (イ) 相談性別・年齢 (単位:人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	88	60	3	1	11	16	28	38	19	9	8	8	13
延人員	650	397	3	2	26	45	311	485	82	45	13	28	13

#### (ウ) 訪問性別・年齢 (単位:人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	23	13			1	2	10	12	5	4	1	1	
延人員	58	28			3	2	29	30	10	10	1	1	

#### (エ) 相談・訪問契機 (単位:人)

区 分	実人員	市 町 村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	151	32	7	47	22	43
訪 問	36	4	8	10	1	13

#### (オ) 相談種別 (単位:人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	1,050	440	395	63	110	42
訪 問	86	52	25	3	4	2



(カ) 診断名(実人員)

(単位:人)

区分	計	器質性精神障害	神・行動の障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達障害	情緒の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	151	5	10	2	29	16	8		7	1	6		2	1		25	39		
訪問	36	1	1	1	15	4	1		3		2		1	2	3	2			

(キ) 特定の問題群(複数回答)

(単位:人)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	アデクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	1,068	49		49				59		10	901
訪問	94	11		11				4		1	67

(ク) 相談者(複数回答)

(単位:人)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1,153	425	327	136	116	149
訪問	216	62	51	31	34	38

(ケ) 担当者(複数回答)

(単位:人)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	1,085	28	1,026	28		3
訪問	98	7	85	1		5

## (2) 教育広報活動

### ア 精神保健福祉知識の普及啓発

#### (ア) 精神保健福祉普及講演会

地域住民や支援者が精神疾患に対する理解を深め、精神障害者の地域生活を支援することができるよう、講演会を開催した。

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成 28 年 11 月 17 日	一般住民、精神障害当事者、家族、関係機関職員	統合失調症とはどんな病気か～治療を受けながら地域で生活していくためには～	南足柄レディースクリニック 院長 大森 元	28

(イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期 間	内 容
自殺予防週間	平成 28 年 9 月 10 日～9 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足柄上合同庁舎ロビーでの集中掲示・展示</li> <li>・ホームページに関連記事を掲載</li> <li>・その他</li> </ul>
精神保健福祉普及運動	平成 28 年 10 月 10 日～10 月 16 日	
アルコール関連問題啓発週間	平成 28 年 11 月 10 日～11 月 16 日	
自殺対策強化月間	平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日	

(ウ) 普及啓発刊行物の発行

刊行物	発行時期	内 容	規格・発行部数
「統合失調症をご存じですか？」	平成 29 年 3 月	統合失調症の説明及び支援・サービスの紹介	A5 版 8 頁 色刷りパンフレット 1,000 部

イ 自殺予防対策

自殺予防に資する専門的人材を育成するための研修会を開催した。また、出前講座として企業等に出向きゲートキーパー研修を行った。

(ア) 高齢者支援機関のためのうつ病研修会

(単位:人)

開 催 日	対 象	内 容	講 師	参加者数
平成 28 年 9 月 7 日	居宅介護支援事業所等	高齢者のうつ病について	北小田原病院 医師 中谷 隆三	54

(イ) 障害者支援機関のためのゲートキーパー研修会

(単位:人)

開 催 日	対 象	内 容	講 師	参加者数
平成 29 年 1 月 20 日	障害福祉サービス事業所等	障害者のためのゲートキーパーになるために	アスク・ヒューマン・ケア 研修相談センター 所長 水澤 都加佐	23

(ウ) ゲートキーパー研修会(出前講座)

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成28年10月6日	三菱ガス化学(株)山北工場	働く人のメンタルヘルス研修(ゲートキーパー研修)	小田原保健福祉事務所 足柄上センター保健予防課 福祉職	86
平成29年1月24日	理美容組合足柄上支部	理美容業衛生講習会(ゲートキーパー研修)		133

(3) 団体等支援

断酒会等の活動に対して支援を行った。

区分	支援回数	支援内容
断酒会	12	例会、一般酒害相談研修会への支援

(4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察(法第27条)

精神保健福祉法に基づく警察官通報(法第23条)に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。(休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。)

(単位:件)

区分	通報	調査	指定医診察結果				診察不実施 (受療指導等)
			要措置	不要措置			
				入院	入院外診療	医療不要	
計	16	16	8	1	3	0	4
平日	5	5	2	1	2		
休日・夜間	11	11	6		1		4

イ 精神科病院実地指導・実地審査(法第38条の6)

(ア)精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

(単位:ヶ所)

所在地市町村	南足柄市
施設数	1

(イ)精神保健福祉法に基づく実地審査(入院患者の精神保健指定医による診察)

(単位:件)

施設数	審査件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要
1	6				3			3		

ウ その他医療保護事務(管内病院からの届・報告の進達事務)

(単位:件)

区 分	管内の患者	管外の患者
計	171	218
医療保護入院者の入院届(法第33条第7項)	44	56
医療保護入院者の退院届(法第33条の2)	46	53
医療保護入院者の定期病状報告(法第38条の2第2項)	81	109
措置入院者の定期病状報告(法第38条の2)		

## (5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位:人)

会 議 名	開催日 又は回数	内 容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	平成29年 2月3日	・足柄上地区の地域精神保健福祉の概況について ・自殺対策について ・精神障害者の地域生活支援対策について	24
精神保健福祉担当者会議	平成28年 5月27日	・各機関の平成27年度の取組みと平成28年度の予定について ・平成28年度精神保健福祉普及講演会について ・地域自殺対策について ・長期入院者の地域移行支援について	16
	平成28年 8月30日	・自殺対策の取り組みについて ・長期入院者の地域移行について ・精神障害者等への個別支援について(事例検討)	15
	平成28年 11月29日	・自殺対策の取り組みについて ・長期入院者地域移行について ・精神障害者等への個別支援について(事例検討)	15
	平成29年 2月28日	・自殺対策の取り組みについ ・長期入院者の地域移行支援について	15
長期入院精神障害者地域移行戦略会議	4回	・長期入院者の地域移行について (個別事例の支援の方向性等)	27
精神保健福祉ケース会議	3回	・個別事例の支援方針等の検討	36